

H26年度多治見中学校1年生による樹林整備活動の報告

平成27年1月29日、「三ッ池の森（多治見市星ヶ台）」において、多治見市立多治見中学校の1年生166名が樹林整備を行いました。生徒は、森の大切さ、樹林の働きや樹林整備の意義を事前学習しており、今回は「土砂災害に強く、緑豊かな樹林づくり」を目的として、樹林を明るくするための常緑低木の伐採等の作業を行いました。樹林整備の支援スタッフとして、地域の森づくりに携わる「三ッ池の森整備の会」や「市之倉森づくり部会」など多くの方に協力いただき、安全に作業を行うことができました。

…活動概要…

■日時：平成27年1月29日（木） 14:00～15:40

■場所：「三ッ池の森」（多治見市星ヶ台：多治見中学校の南側に位置）

■参加者：（主体）多治見中学校（1年生166名、先生8名）

総勢225名（支援）多治見中学校PTA（13名）、三ッ池の森整備の会（5名）、市之倉森づくり部会（7名）、多治見さぼう・みちボランティアクラブ（5名）、多治見市（6名）、国土交通省中部地方整備局多治見砂防国道事務所（10名）ほか（支援スタッフ計51名）

■活動内容：
・ノコギリを用いた“常緑低木”の伐採（間引き）
・剪定ばさみを用いた“ネザサ”の刈り取り



…集合の様子…



総勢225名が整備に取り組みました

…樹林整備の様子…



KY（危険予知）活動
～安全に作業するため、作業開始前に、
注意点等を確認しました～



常緑低木の伐採
～みんなで協力して、木の伐採を行いました～



伐採した木の処理（玉切）



伐採した木の処理（枝払い）



ネザサの刈り取り
～剪定バサミを使って、林床に繁茂する
ネザサを丁寧に刈り取りました～

…事前学習の取り組み報告…

樹林整備活動前に、ふるさとの森や樹林整備に関する啓発のために、学習会を行いました。また、安全対策として、樹林整備時の注意点や道具の使い方等を学ぶための屋内講習を行いました。



1/22 森の学習会

講師に、NPO法人鎮守の森より、岐阜県緑の博士でもある長尾講師をお招きしました。



1/29 安全・技能講習

ノコギリの使い方、伐採時の注意点などの講習を行いました。

—作成者・お問い合わせ先—
国土交通省 中部地方整備局
多治見砂防国道事務所
〒507-0023
岐阜県多治見市小田町4-8-6
TEL：(0572)25-8020
<http://www.cbr.mlit.go.jp/tajimi/>